

平成28年度佐々神田保育園事業報告書

1 保育所の運営

(1) 定員 100名

(2) 年齢別・月別入所児童数（各初日現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
乳児	5	6	7	7	8	11	14	16	16	16	15	16	137
1～2歳児	44	44	43	44	44	45	45	45	45	44	44	44	531
3歳児	19	20	20	20	20	21	20	20	20	20	20	20	240
4歳児以上	48	47	47	47	47	47	48	48	48	48	48	48	571
計	116	117	117	118	119	124	127	129	129	128	127	128	1479

(3) 職員数 平成28年度初 20名 平成28年度末 21名

(4) 職員の異動等

①採用

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H28.9.1	常非保育士		54	保育士資格	

②異動

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
無					

③退職

年月日	職名	名前	年齢	資格	備考
H29.3.31	保育士		60	保育士資格	定年退職
H29.3.31	保育士		40	保育士資格	一身上の都合により退職

(5) 職員会議の開催状況

- ・職員会議は、基本的にお誕生会の日の午後からと必要に応じて行った。内容は各クラスの子どもの様子、家庭での問題等があった時はすみやかに職員会議を開催、みんなで共通理解をして対応した。その後の経過や状況も時間がゆるす限り会議を行った。世の中の事故、事件等保育園にかかわる事があった場合職員に声かけ周知した。保育計画、行事等の打ち合わせを行い全職員が理解し取り組めるよう努めた。また、各クラスPDCAサイクルを大切にし、より発展した会議になるようにした。給食内容検討会等を月1回以上開き、各クラスの嗜好や喫食状況・献立の検討や旬の野菜等について話し合い食育にも結びつけた。職員会議の内容は会議録として記し全職員に回覧して周知した。

2 保育の実施状況

保育課程及び保育計画を立て、子どもの情緒が安定した最もふさわしい生活の場を提供し一人ひとりが自己を十分発揮して活動出来るように保育を展開した。漢字遊びについても随時話し合い共通理解を行った。マニュアルの読み直しや保育課程の内容検討を行い保育士の資質向上に努め、子どもが安心して楽しめる環境づくりを目指した。また子ども達の健康面・安全面を配慮し保育園での生活を送る事が出来るように努めた。担当保育士と調理員によるアレルギーチェック表を利用し、これまでの目視、声掛け確認・食器による色分けや専用トレー・ネームプレートを準備、記録に残すことでより職員間の意識や安全性を高めた。年長児は園で自分達で作った野菜を食べたり、サンドイッチを自分で作って食べる楽しさや食の大切さが感じられる保育を心掛けた。

3 外部講師

指導内容	講師名	指導回数 (月・週指導回数)
・ 幼児体育教室指導		年間 27 回
・ 漢字保育指導		年 7 回
・ E C C 英会話教室		年 40 回

4 年間行事の実施状況

実施年月日	行 事	実施年月日	行 事
H28. 4. 1	進級入園式	10. 13	交通安全指導
4. 20	4月誕生会	10. 14	防災訓練(地震)
4. 23	春の親子遠足	10. 20	ぎょう虫・尿検査
4. 27	防災訓練	10. 20	バスハイク(4. 5才児)
5. 12	ぎょう虫・尿検査	10. 21	10月誕生会
5. 13	防災訓練(不審者)	10. 24	バスハイク(3才児)
5. 18	5月誕生会	10. 25	バスハイク(4. 5才児)
5. 18	内科健診	10. 27	鍛練遠足
5. 19	歯科検診	10. 31	防災訓練(火災)
5. 26	芋さし(4・5才児)	11. 4	保育参観(0才児)
5. 27	防災訓練	11. 9	11月誕生会
6. 6	バスハイク(4才児)	11. 14	内科健診
6. 8	防災訓練(水害)	11. 26	お遊戯会
6. 9	交通安全教室	11. 28	佐々小学校交流会(5才児)
6. 22	6月誕生会	11. 29	防災訓練(不審者)
6. 27	防災訓練	11. 30	防災訓練(火災)
6. 29	保育参観(5才児)	12. 1	もちつき会
7. 5	バスハイク(4才児)	12. 2	大根ひき(4. 5才児)
7. 6	防災訓練(不審者)	12. 9	保育参観(2才児)
7. 7	七夕会	12. 12	総合防災訓練
7. 8	バスハイク(5才児)	12. 22	クリスマス会・12月誕生会
7. 9	保育参観(3才児)	12. 28	交通安全教室
7. 20	7月誕生会	1. 19	防災訓練
7. 22	防災訓練(火災)	1. 20	保育参観(1才児)
7. 28	交通安全教室	1. 23	1月誕生会
8. 5	夏祭りごっこ	1. 27	防災訓練(火災)
8. 24	8月誕生会	2. 3	節分・2月誕生会
8. 31	防災訓練(火災)	2. 13	バスハイク(5才児)
9. 5	9月誕生会	2. 15	交通安全教室
9. 17	運動会	2. 16	防災訓練
9. 26	バスハイク(5才児)	2. 21	マラソン大会
9. 28	バスハイク(4才児)	3. 2	3月誕生会
9. 30	防災訓練(火災)	3. 3	お別れ遠足
10. 4	保育参観(4才児)	3. 9	交通安全教室
3. 10	バスハイク(3才児)		
3. 18	卒園式		
3. 22	バスハイク(5才児)		
3. 27	バスハイク(5才児)		

5 職務分担表（平成28年度最終版）

職名及び氏名	職 務 内 容
園 長 中里 富子	1 理事会の決定事項の執行 4 財務管理 5 職員の資質向上（研修） 2 運営管理（人事、労務、施設、防火） 6 関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動 3 保育業務の管理 7 苦情解決責任者
主 任 保育士	1 所長の補佐 5 保育所行事に関する計画及び指導 2 職員相互の連携 6 保健衛生に関する計画及び指導 3 保育計画の作成及び保育内容の指導助言 7 給食に関する指導助言 4 保育所内研修の企画及び指導 8 職員会議の計画と実施 9 苦情受付
保育士 共 通 事 項	1 指導計画の作成 5 調理員との連携 2 保育実務 6 保護者との連絡及び指導 3 保育に関する記録 7 保育所だよりの作成 4 在所児の健康と安全管理
保育士	* 藤組の担任
保育士	* 梅組の担任
保育士	* 桜組の担任
保育士	* 桃組の担任
保育士	* 菫組の担任
保育士 看護師	* 蒲公英組の担任
保育士	1 共同遊具の整理、整頓、点検 2 保育所内外の掃除の点検
保育士	1 保育材料に関すること 2 図書管理 3 備付物品に関すること
保育士	1 交通安全及び避難訓練に関すること
保育士	1 衛生推進に関すること
看護師	1 保健衛生に関すること 2 医薬品の整備、保管 3 検便に関すること 4 健康診断及び歯科検診、ぎょう虫、尿検査に関すること
保育士	1 延長保育事業に関すること
保育士	1 保育所地域活動事業に関すること
保育士	1 食育に関すること
調理員	1 献立の作成、及び給食材料の発注、検収 4 炊具、食器の保管 2 給食人員の把握 5 給食事務 3 調理、配膳 6 園舎内外の清掃、整頓に関すること
嘱託医	1 在所児の健康診断 2 在所児の健康に関する指導
嘱 託 歯科医	1 在所児の歯の検診 2 在所児の歯の健康に関する指導

6 施設等の整備状況

(1) 施設の改築・修繕（100万以上）

年 月	工 事 名	金 額
無		

(2) 固定資産物品（10万以上）の購入

年 月	物 品 名	金 額
H28・9・5	モノクロビ°-複合機 bizhub-227	378,000
H28・11・16	冷凍冷蔵庫 HRF-150ZFT	570,000

7 保育所の自己評価

(1) 職員の自己評価

保育の質の向上を図るため、目標、希望研修等を書いてもらった。1年間を振りかえり1人ひとりの職員と内容について話をした。職員がどのような気持ちで保育に向き合っているかしっかり理解する事が出来た。子ども一人ひとりの発達段階をふまえて、ていねいに触れ合う事の大切さにきずき、その反省を次年度に生かすようにしたい。

(2) 保育課程等の自己評価

児童福祉施設最低基準第36条の趣旨を踏まえ、保育所の実態、また佐々町地域の実情等を照らしあわせて年度末に職員一人ひとりが保育課程を見直した。その後クラス単位で子どもの保育及び保護者に対する保育に関する指導の充実と保育の質の向上、専門性の向上等について話し合い評価し直し最終的に施設長の責務のもと保育所全体への評価につなげた。評価の結果をふまえ、当事業所の保育の内容の改善につながるよう次年度の保育課程に反映する。

8 職員の研修参加状況

職員がいろいろな研修に参加し、職員会議で報告を行い全員で理解を深め、日々の保育に取り入れる事が出来た。話合った内容については会議録に記し再度回覧して理解周知をした、

年 月 日	研 修 会 名	参 加 者 名
H28.4.19	長崎県保育協会 食育研修会	
4.20	日本幼年教育研究会 運動会実技研修会	
5.10~8.1	北松保育協会 ティチャートレーニング	
5.10~8.22	北松保育協会 ティチャートレーニング	
5.10~8.22	北松保育協会 ティチャートレーニング	
6.2	長崎県保育協会 保育研修会Ⅰ	
6.21~6.22	長崎県保育協会 保育所長研修会	
6.30	長崎県保育協会 保育研修会Ⅱ	
8.10	北松・平戸・松浦保育協会 三地区合同調理部研修会	
9.2	長崎県保育協会 保育研修会Ⅲ	
10.14	北松保育協会 調理員研修会	
10.22	長崎県保育協会 美味しさを感じるための食育	
10.28	長崎県保育協会 応急処置や衛生管理とよって保育の安全を高める	
11.28	長崎県保育協会 保育研修会Ⅳ	

針尾福祉会研修参加状況

研修に参加する事によって日々の保育の見直しをすることが出来た。

年 月 日	研修名	参加者名
H28. 6. 14	針尾保育園 公開保育 (2才児)	
H28. 7. 13	ルンビニ保育園 公開保育 (1才児)	
H28. 8. 10	日宇保育所 公開保育 (0才児)	
H28. 10. 17	佐々神田保育園 公開保育 (5才児)	
H28. 11. 17	日宇保育所 公開保育 (4才児)	
H28. 12. 5	楠栖保育所 公開保育 (3才児)	

9 苦情処理受付状況

0件